

## 地域ケア推進会議 報告書

## 【医療・介護連携に関する場合のみ】

提出日	2021年10月28日
作成 高齢者支援センター	堺1
作成者	小森恵美子

1.開催日時	2021年10月14日	(木)	18:30	～	20:00	
2.会場	オンライン開催(zoom)					
3.主催センター	堺1	0	0			
4.参加人数	40 人					
5.参加者内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者支援センター	4 人	<input checked="" type="checkbox"/> 医療と介護の連携支援センター	2 人		
	<input checked="" type="checkbox"/> 医療関係者	15 人	(うち、医師	2 人)	<input checked="" type="checkbox"/> 介護事業者	16 人
	<input type="checkbox"/> 民生委員	人	<input type="checkbox"/> 老人会	人	<input type="checkbox"/> 住民	人
	<input type="checkbox"/> 町内会自治会	人	<input type="checkbox"/> 警察	人	<input checked="" type="checkbox"/> 行政	2 人
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	( 障がい者支援センター 1人 )				
6.開催テーマ	相原町の「心の病を抱えた方を支える地域作り」					
7.地域課題	<p>(1) 課題設定の背景</p> <p>昨年、「心の病を抱えた方を支える地域づくり」というテーマで地域ケア推進会議を開催。会議では、訪問診療・医療と介護の連携に対する意見が複数挙げられた。支援者同士の連携を深めていくうえで、課題解決の一つとして連携ツールの活用について意見があがった。</p> <p>(2) 検討した地域課題</p> <p>相原町内における精神疾患をお持ちの方への支援と、医療(訪問診療・訪問看護)との連携について</p>					
8.会議の内容	<p>①本地域ケア会議の目的(課題設定の背景)の説明。</p> <p>②連携ツールについての意識調査報告(居宅・訪問看護・医療)</p> <p>③実際にツールを活用している事業所の方(ウレッジ訪問看護ステーション・道さがみはら)によるICTツール活用内容とその効果・課題について情報共有。</p> <p>④グループワーク。ブレイクアウトルームにより4グループに分かれ、②③をふまえて、事例の検討。(各支援者目線で課題に対して何を共有し、どう解決を目指すか。)</p> <p>⑤発表(全4グループより討議内容の発表)</p> <p>⑥講評(あさひの丘メンタルクリニック佐藤先生・そうわクリニック壁谷先生)</p>					
9.課題に対する対応策・今後の地域での展開	<p>会議内容①②③について、参加者と情報共有を図ることができた。</p> <p>事例検討後、ケースによっては連携強化のためICTツールを活用できることの理解を深めることができた。しかし、ICTツールは利用状況の偏りがあり、チームで連携するためには参加の呼びかけやルール作りが必要なことから、負担に感じている点が多くなった。ICTツール活用に向けては、今後、働きかけることを検討する。</p> <p>今後の展開として、関係機関に対して精神疾患の方との関わり方についての理解を深める機会を設け、また心の病を抱えた方の未受診についても関係機関と検討していく。</p>					

医療と介護の連携支援センター 確認欄

確認済み